

目次

■第1部 どうしたら医学英語ができるようになるのか?

1章 アメリカの現場で求められる英語レベル 山田悠史 2

- 本音トーク 1 英会話で求められるのは正しい文法や発音ではない！
スムーズで血の通ったコミュニケーションが一番大事
- 本音トーク 2 「型」を覚えて乗り越える
回診・カンファレンス・コンサルテーション
- 本音トーク 3 看護師、パラメディカルとのコミュニケーションでは、
「略語」を知るべし
- 本音トーク 4 最も難しい患者、家族とのコミュニケーションでは、
プロのいい回しを覚えよ

2章 どれくらいの勉強量が必要なのか—お勧めの勉強法 山田悠史 10

- 本音トーク 1 英語学習は、触れる英語の質と量で差をつける
- 本音トーク 2 学習進度のものさしは、TOEFL®とTOEIC®
- 本音トーク 3 リスニングには「N Eng1 Med」と「スマホ」が活躍
- 本音トーク 4 リーディングは単語力が命
- 本音トーク 5 ライティングは「盗んで」「切り貼り」で自分のものにする
- 本音トーク 6 とにかく場数を踏んで
スピーキングに必要な「即興力」を鍛える

■第2部 アメリカ医師国家試験 (USMLE) に向けた勉強法

3章 USMLE Step 1 百武美沙 20

- 本音トーク 1 『2023年問題』はおそらく大丈夫そう
- 本音トーク 2 USMLEの取得には、「時間」「労力」「お金」がかかる！
- 本音トーク 3 prefix, suffix, rootをマスターしてパターン認識・速読を極める
- 本音トーク 4 Step 1のスコアが最重要！ 医学生の中の受験が吉
- 本音トーク 5 Step 1は『First Aid+オンライン問題集』が勝利の方程式

4章 USMLE Step 2 & 3 百武美沙 31

- 本音トーク 1 Step 2 CKはStep 1より短期決戦で
- 本音トーク 2 アンテナを張って新しい情報をキャッチするのも大切！
- 本音トーク 3 Step 2 CSは模擬練習の量が勝敗を分ける！
- 本音トーク 4 ツールを活用して「コミュニケーション」を自分のものにする
- 本音トーク 5 せっかくここまで来たら
Step 3はさっさとやっつけてしまいましょう
- 本音トーク 6 Step 3で要注意なのはCCSのみ！

■第3部 アメリカ式プレゼンテーション

5章 病棟でのプレゼンテーション 高橋康一 48

- 本音トーク 1 プレゼンは必要最小限かつ十分に
- 本音トーク 2 モーニングレポートや指導医回診のプレゼンは5~10分が目安
- 本音トーク 3 サインアウト時は重症患者の申し送りに的を絞った
簡潔なプレゼンを心がける
- 本音トーク 4 専門科コンサルト時のプレゼンテーションも
簡潔・端的がポイント

6章 学会でのプレゼンテーション 高橋康一 64

- 本音トーク 1 プレゼンの目的は英語じゃない。
しっかりしたデータと内容だ！
- 本音トーク 2 プレゼンは口語英文で用意し、話すときはゆっくり話す
- 本音トーク 3 わからないときは正直に、聞き取れないときは場所を移して

■第4部 臨床で使える英語表現

7章 救急対応 (パラメディカル対応) アブラハムもと子 80

- 本音トーク 1 アメリカ救急医療の基本は、用語に慣れること
- 本音トーク 2 救急搬送患者とのやりとりはマルチタスクで、
スタッフへの指示は簡潔に
- 本音トーク 3 蘇生が必要な患者は必ず power of attorney の確認を！

8章 患者の「痛み」と「悼み」..... アブラハムもと子..... 99

- 本音トーク 1 痛みのコントロールの可否をしっかりと伝える
本音トーク 2 患者満足度重視のアメリカ医療
本音トーク 3 ドクターショッピングを繰り返す患者には冷静な対応を
本音トーク 4 臨終の立ち合いはつらいもの、
しっかりとお悔やみの気持ちを伝える
本音トーク 5 救急診療でのナースとのやりとりには、
よく使われる単語を覚えて臨む

9章 小児の診察..... アブラハムもと子..... 111

- 本音トーク 1 小児の診察は、親と子どもの両方に配慮を
本音トーク 2 重症小児患者の場合は、親の協力を得ることが最重要！
本音トーク 3 年齢別「子どもを惹きつける英会話術」を身につけよ

10章 レジデント教育..... アブラハムもと子..... 120

- 本音トーク 1 レジデント教育は、「ほめる」と「叱る」のバランスが重要
本音トーク 2 たとえ知っていても、臨床上大事なことは改めて説明する
本音トーク 3 アメリカ医療はファストフード店！

11章 外来診察..... 齋藤雄司..... 133

- 本音トーク 1 外来で使う英語はとても簡単
本音トーク 2 外国人が話す拙い英語も、ときには強力な武器になる
本音トーク 3 医師はチャリダー。患者の不安を取り除く声かけが重要！

12章 病棟コンサルト&オンコール対応..... 齋藤雄司..... 145

- 本音トーク 1 コンサルトの電話中に情報を集めて、
診療の方向性のある程度決める
本音トーク 2 コンサルトを受けた患者への説明も、
やさしい英語で行うのが基本
本音トーク 3 オンコール対応には丁寧に答え、患者の不安をやわらげる
本音トーク 4 救急室に患者を送るときは救急医に連絡し、
病状や見立てを伝える

■第5部 業務の合間に使える英語表現

13章 医学以外のトピックで会話ができるようになるために

..... 齋藤雄司..... 160

- 本音トーク 1 宗教・政治・差別などの話題を避けて会話する
本音トーク 2 当たり障りのない会話は人間関係の潤滑油。
タブーは守って積極的に
本音トーク 3 同僚は医師だけではない。
どの医療職とも雑談できるバランス感覚を大切に
本音トーク 4 会話はナマモノ。「話題の豊富な人」になる努力を怠らない
本音トーク 5 アメリカには日本びいきの人がたくさんいる

コラム一覧

- とても変わった症例は「non-scored (非採点問題)」の可能性も (百武美沙) / 41
- Step 2 CS 試験中は「日本語は使用禁」! (百武美沙) / 42
- 困ったら、患者の目を見て沈黙し、患者が話すのを待つのも効果的 (高橋康一) / 61
- Rejection, rejection, rejection, and rejection (高橋康一) / 76
- 多国籍英語の国アメリカ (齋藤雄司) / 139
- 英語は下手でも、誠意ある態度で信頼を得る (齋藤雄司) / 141
- 患者はとにかく不安でいっぱい、やさしい英語で心をつかむ (齋藤雄司) / 142
- 英語でのディクテーションのコツは「ドラゴン」? (齋藤雄司) / 149
- オンコールの過ごし方 (齋藤雄司) / 156
- 日常会話でも、タブーなワードに要注意。
院内での隠語にも精通しておく (アブラハムもと子) / 161
- 医師同士の楽しいおしゃべりは日常語の嵐。
医学ではない用語もたくさん準備して (アブラハムもと子) / 165
- 同僚とは、仕事からプライベートの話題まで幅広くシェア。
さまざまな話題についていこう (アブラハムもと子) / 170